

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和5年度分）

施設	名 称	栃木市岩舟健康福祉センター「遊楽々館」
	所 在 地	栃木市岩舟町三谷 1 0 3 8 - 1
	施設内容	・健康部門（入浴施設等）福祉部門、保健衛生、健康増進部門（トレーニングルーム等）、共用部門（会議室等）の複合施設
指定管理者	名 称	宮ビルサービス株式会社・株式会社日本理化シェアードソリューションズ共同事業体
	所 在 地	栃木県宇都宮市今泉町 8 4 7 - 1 6
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス業（建物管理業務・設備管理業務・清掃業務、警備業務）

（１）平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値		実績値	
	1、アンケート数			150件／年		200件／年	
	2、利用者案内掲示数			6か所		6か所	
	3、カラオケ大会回数			4回／年		2回／年	
	4、利用者意見反映数			5件／年		5件／年	
	5、業務改善数			6件／年		6件／年	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	I	1.0	25	II	0.8	20
指定管理者コメント	①市との協定に基づき、施設の運営規則を作成し、事務所・休憩室に掲示し、従業員に周知、徹底を図っております。10時の開館前には、各担当者とミーティングを行い、その後、センター長及び副センター長・事務担当者全員、玄関でお客様をお迎えし挨拶しております。入館にあたっては、感染防止対策に万全を期し手指消毒用アルコールを設置しております。 ②高齢者の利用が多い施設ですので、特に安全面には注意して運営しております。駐車場には「思いやり駐車スペース」を建物近くに設置しております。適時見回りをし、障害者の方がいつでも利用出来る様、協力依頼の張り紙をしております。利用者の方から非常に好評を頂いております。カラオケルーム（大広間）は受付順番を確保し、市民誰もが公平に利用出来るよう配慮しております。 ③館内に常設してある意見箱を毎月末に集計し、お客様の意見を聞き、内容を本社及びセンター長と協議し、すぐ出来る内容は実行しております。年2回、一般入場者を対象にアンケート調査を実施しております。 ④アンケートによる苦情、直接口頭による苦情等は、その都度お客様の目線にてよく話を聞き対応しております。施設内で判断できない時には、毎月開催している運営会議にて、栃木市所管課（健康増進課）と協議して対応しております。 （ア）カラオケ・イベントの要望について 6月よりカラオケ営業を再開し、準備に万全を期し1月よりイベントを再開しました。						
	・アンケートの回収件数が計画より上回っており、要望のあった正面玄関付近の「思いやり駐車スペース」の設置についても、積極的に取り組んでいく。						
	・利用者の安全確保のため、エレベーターの安全確認を毎月実施している。						
	・利用者の安全確保のため、エレベーターの安全確認を毎月実施している。						
施設	・アンケートの回収件数が計画より上回っており、要望のあった正面玄関付近の「思いやり駐車スペース」の設置についても、積極的に取り組んでいく。						

へ「へ」設置についても、積極的に取り組んでいた。
・カラオケ大会の開催数については計画値を下回っているが、コロナが5類になった後に速やかにカラオケ営業は再開しており、継続して感染防止対策に取り組んでいたことを考慮するとサービス向上のための姿勢は評価できる。
以上のことから、総合的に判断し評価した。

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み						
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか				
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	1、利用者数（入浴・トレーニング）			61,400人／年	57,420人／年	
	2、イベント情報発行数（利用案内）			840部／年	180部／年	
	3、イベント情報掲示（利用案内）			36箇所／月	36箇所／月	
	4、イベント（歌謡ショー・ヨガ教室）開催回数			37回／月	34回／月	
	5、地域との協働事業数			3回／年	3回／年	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	①市に提出しております事業計画書に基づき、管理運営しております。 ②新型コロナウイルスの感染防止対策により、イベント（歌謡ショー等）が開催できず、イベント情報の回覧を休止しました。町内36箇所（各地区の公民館・商店・静和駅前等）に施設利用案内を掲示しております。またホームページも毎月更新しており、多くの市民の皆さんの情報源となっております。 ③平成29年4月1日より、栃木市条例変更により、30分間営業が延長されました。 ④ーア 利用客の減少にともない、自主事業（物品販売）も縮小を余儀なくされました。 ④ーイ 自主事業として「やさしいヨガ教室」「エステサロン（ネイル・フェイシャル）」に加えて「カイロプラクティック体験施術会」を開催し、多くの参加者に好評を博しました。 ※利用者数 新型コロナウイルス感染症の5類移行により利用者数も回復傾向にあります。					
施設所管課コメント	・利用者数、イベント情報発行数、イベント開催回数は計画値を下回っているが、魅力ある自主事業を開催しており、市民の満足度を高める内容であった。また、利用者数については、回復傾向となっていることから、新規利用者の増加に向けた取組みがなされていると評価できる。 以上のことから総合的に判断し評価した。					

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか				
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか				
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか				
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	1、電気料削減率			前年比 1 %	前年比8.2 %	
	2、燃料費削減率			前年比0.5 %	前年比－16.4 %	
	3、設備保守料削減率			前年比 1 %	前年比－0.2 %	
	4、運営費削減率			前年比 1 %	前年比－5.7 %	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	Ⅱ	0.8	12	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	①収支については、専用口座で管理し、毎月度外部会計事務所の確認を受けて、指定管理料金・利用料金・自主事業等の収入及び修繕費、消耗品等の支出の収支管理を適正に行っております。 ②本社の担当責任者がセンター長・副センター長と、経費の見直しをし、効率的な経費の削減をしておりますので、サービス低下、お客様より不満をいただく事なく、運営しております。燃料費削減率につきましては、灯油価格の上昇及び利用客の増加でお湯の使用量が増加し下回りました。 ③設備保守料削減については、電気工作物管理の業者変更及び本社技術者による管理を充実する等の工夫を行いました。 ④建物、設備等の日常点検は計画的に実施し、栃木市委託福田建築設計事務所の指導も受け、建築物、設備、備品等の管理、省エネ、環境等への配慮も適切に行っております。					
施設所管課コメント	・効率的な経費削減に向けて、本社担当責任者と現場職員が連携を図って経費の見直しを行うという取り組みは、積極的な姿勢として評価できる。 ・電気料削減率は計画値を上回っている。一方、燃料費、設備保守料、運営費の削減率については、利用者が増えたことによる施設の利用状況の増加、灯油価格の上昇を考慮すると、計画値を下回っているものの総合的に判断し評価はⅡとした。					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値		実績値	
	1、保守点検の計画実施			全て実施		全て実施	
	人工温泉設備機器保守点検			4回／年		4回／年	
	貯湯設備点検			1回／年		1回／年	
	空調設備点検			2回／年		2回／年	
	給水設備点検			1回／年		1回／年	
	簡易水道水管理検査			1回／年		1回／年	
	浴槽水水質検査			2回／年		2回／年	
	浄化槽保守点検			12回／年		12回／年	
	トレーニング機器保守点検			1回／年		1回／年	
	パコティンヒーター保守点検			1回／年		1回／年	
	パコティンヒーターばい煙測定			2回／年		2回／年	
	自動ドア保守点検			3回／年		3回／年	
	自家用電気工作物保守点検			6回／年		6回／年	
	2、浴槽水の残留塩素測定			6回／日		6回／日	
	3、避難訓練の実施			2回／年		2回／年	
	4、事故発生件数			0件／年		0件／年	
	5、施設巡回警備			3回／日		3回／日	
	6、消防設備点検			2回／年		2回／年	
	7、防火対象物点検			1回／年		1回／年	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	①年度計画により法的点検及び安全点検を確実に実施しております。 ②事務所に緊急連絡網を掲示対応しております。（栃木市所管課、現場、本社との連携は常日頃より重点的に行っております。） ③所轄消防署立ち会い・指導のもと、職員全員そして施設内に常駐する社会福祉協議会の職員や、来館していたお客様も含め、年2回避難訓練を行っております。不特定多数の人達に対する避難誘導の訓練は特に力を注いでおります。 ④ホームページ上ではもちろんの事、通常書類において個人情報は外部に漏れないように、適切に管理しております。外部者より電話の問い合わせには特に注意しております。						
施設	・日常の安全点検、法定点検、消防訓練等は適切に実施されている。 ・施設内に常駐する社会福祉協議会職員との連携も適切になされている。						

- ・施設内に市駐する社芸福祉協議会職員との連絡も適切になされている。
- ・施設修繕においても、対応可能な範囲で速やかに実施している。

以上のことから総合的に判断し評価した。

評価結果	配点	第 1 次評価点 (指定管理者評価)	第 2 次評価点 (施設所管課評価)	第 3 次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	25	20	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	16	16	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	12	12	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	20	16	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	20	16	
評価点合計	100	93	80	
総合評価		A (優)	A (優)	

第 3 次評価（選定委員会評価）	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別 紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	宮ビルサービス株式会社
-------------	-------------

直近3ヵ年の情報を記入してください。

決算年次	令和2年3月期	令和3年3月期	令和4年3月期
資産総額	1,372,058,828	1,402,346,572	1,478,485,580
売上高	1,780,820,357	1,810,541,536	1,889,623,478
経常利益	56,950,641	55,744,366	65,727,586
当期利益	32,534,496	33,555,915	39,624,721
経常収支比率	103.3%	103.1%	103.5%

決算年次	令和2年3月期	令和3年3月期	令和4年3月期
経常費用	1,750,712,939	1,763,176,810	1,839,658,024
経常収益	1,807,663,580	1,818,921,176	1,905,385,610
経常収支比率	103.3%	103.1%	103.5%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント
財政状況は良好です。

共同事業体構成団体名称	株式会社日本理化シェアードソリューションズ
-------------	-----------------------

直近3ヵ年の情報を記入してください。

決算年次	令和3年9月期	令和4年9月期	令和5年9月期
資産総額	1,176,877,864	1,202,567,271	1,173,119,382
売上高	2,327,315,145	2,532,197,940	2,640,485,364
経常利益	27,710,998	△ 11,711,067	△ 14,297,950
当期利益	19,054,277	△ 9,850,467	△ 11,426,623
経常収支比率	101.1%	99.5%	99.5%

決算年次	令和3年9月期	令和4年9月期	令和5年9月期
経常費用	2,312,280,276	2,559,228,967	2,681,917,405
経常収益	2,339,991,274	2,547,517,900	2,667,619,455
経常収支比率	100.8%	99.5%	99.5%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント
財政状況は良好です。